

港湾工事、河川工事などから発生するしゅんせつ土の放射性物質濃度について

東京都では、港湾工事や河川工事などから発生するしゅんせつ土について、**2012年3月**から放射性物質濃度を事前に調査しています。

1. 調査内容

しゅんせつ工事に先立ち、工事区域ごとに事前に1回、しゅんせつ土を採取し、放射性物質濃度（セシウム（Cs-134及びCs-137））を測定

2. 採取深度

表層及び下層（表層-0.5m）

3. 分析方法

「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」  
なお、検出限界は10Bq/kgである。

4. 調査結果

別紙のとおり

港湾局港湾整備部建設調整課

TEL 03-5320-5621

港湾局臨海開発部開発整備課

TEL 03-5320-5570

## ◇ 調査結果 ◇

## 1. 平成 29 年 4 月 調査結果 (全 2 地点)

採取深度	① Cs-134(Bq/kg) ※1	② Cs-137(Bq/kg) ※2	合計(①+②)(Bq/kg) ※3
表層	不検出～12	11～78	11～90
下層(-0.5m)	不検出	不検出～11	不検出～11

## 2. 平成 29 年 5 月 調査結果 (全 3 地点)

採取深度	① Cs-134(Bq/kg) ※1	② Cs-137(Bq/kg) ※2	合計(①+②)(Bq/kg) ※3
表層	不検出～12	不検出～51	不検出～63
下層(-0.5m)	不検出～22	不検出～120	不検出～142

## 3. 平成 29 年 6 月 調査結果 (全 7 地点)

採取深度	① Cs-134(Bq/kg) ※1	② Cs-137(Bq/kg) ※2	合計(①+②)(Bq/kg) ※3
表層	不検出	不検出～91	不検出～91
下層(-0.5m)	不検出～14	不検出～110	不検出～124

## 4. 平成 29 年 7 月 調査結果 (全 1 地点)

採取深度	① Cs-134(Bq/kg) ※1	② Cs-137(Bq/kg) ※2	合計(①+②)(Bq/kg) ※3
表層	不検出	不検出～12	不検出～12
下層(-0.5m)	不検出	不検出	不検出

## 5. 平成 29 年 8 月 調査結果 (全 8 地点)

採取深度	① Cs-134(Bq/kg) ※1	② Cs-137(Bq/kg) ※2	合計(①+②)(Bq/kg) ※3
表層	不検出	不検出～58	不検出～65
下層(-0.5m)	不検出～13	不検出～73	不検出～86

## 6. 平成 29 年 9 月 調査結果 (全 8 地点)

採取深度	① Cs-134(Bq/kg) ※1	② Cs-137(Bq/kg) ※2	合計(①+②)(Bq/kg) ※3
表層	不検出	不検出～79	不検出～79
下層(-0.5m)	不検出～23	不検出～130	不検出～153

7. 平成 29 年 10 月 調査結果 (全 7 地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出～12	不検出～100	不検出～112
下層(-0.5m)	不検出～36	不検出～260	不検出～296

8. 平成 29 年 11 月 調査結果 (全 8 地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	不検出～59	不検出～59
下層(-0.5m)	不検出	不検出～13	不検出～13

9. 平成 29 年 12 月 調査結果 (全 9 地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	不検出～61	不検出～61
下層(-0.5m)	不検出～16	不検出～131	不検出～147

10. 平成 30 年 1 月 調査結果 (全 4 地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出～15	25～83	25～98
下層(-0.5m)	不検出～13	不検出～131	不検出～133

11. 平成 30 年 2 月 調査結果 (全 3 地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	不検出～14	不検出～14
下層(-0.5m)	不検出	不検出	不検出

12. 平成 30 年 3 月 調査結果 (全 3 地点)

採取深度	①Cs-134(Bq/kg)	②Cs-137(Bq/kg)	合計(①+②)(Bq/kg)
表層	不検出	不検出～46	不検出～46
下層(-0.5m)	不検出	不検出	不検出

※ 1、2 ①及び②は、調査全地点における最小値・最大値を表している。

※ 3 (①+②) は、同一地点での最小値・最大値を表しているため、表上では一致しない場合がある。